

PaI

～仲間



2017
Spring Edition
Vol.93



災害多言語支援センター設置運営訓練を開催しました。



2017年2月26日 大和市立大和小学校

A訓練 被災した外国人市民にやさしい日本語で情報を届けるための訓練

B訓練 外国人市民の災害時訓練



Contents

南林間にほんごひろば	2~3
やまと国際交流フェスティバル開催!	4
行ってみたいな あの店この店【インカケバブ】	5
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ、賛助会員募集	6~7
国際化協会2017年度カレンダー【保存版】	8

あたらしい日本語教室ができました！「南林間にほんごひろば」

大和市には、ボランティアによる日本語教室が市内に10か所ありますが、去年の11月、林間学習センターにあたらしい日本語教室ができました。「南林間にほんごひろば」といいます。毎週水曜日の午後6時から7時30分まで開かれています。

支援者と学習者、マンツーマンの授業が特徴で、南林間エリアに今まで日本語教室がなかったということもあって、10名の方がキャンセル待ちをしているという盛況ぶりです。

この教室は、2015-16年度の2か年にわたって国際化協会が開講した、日本語ボランティア教師養成講座の修了生の有志が立ち上げました。



大和市の日本語学習事情

市内にあたらしい日本語教室※1が出来るのは、実に9年ぶりのことです。その間に、1991年から20年にわたって土曜日の午後に、青少年センターで活動を続けていた「青少年センター日本語教室」と、1993年から毎週水曜日の午後と土曜日の夜間に生涯学習センターで活動を続けていた「にほんごの会」が、活動を休止しました。

「大和日本語支援ボランティアネットワーク※2(以下ネットワーク。)」に参加している日本語教室へのアンケート調査の結果によると、2006年に地域の日本語教室に通室していた学習者は308名。それが2016年度の調査では、158名と半減しています。

しかし、外国人市民の数をしてみると、リーマンショック、東日本大震災、入管法改正※3を経て数を減らしてきていた登録者数は、すでに増加に転じています。また、当時多く住んでいたペルー出身者は当時の53%までに数を減らし、代わって中国やベトナムの出身者が増えてきています。

以上のことからわかるのは、ボランティアの日本語教室がなくなってしまうと、日本語を勉強する外国人市民が減ることです。

ボランティアの教室が活動を続けていく上での困難には、1つに新しいスタッフがなかなか入らないまま、教師の年齢が上がってってしまうというスタッフの固定化があります。生活状況が変わればボランティアを続けることができなくなり、ほかのスタッフに負担がかかってしまいます。大和市でのボランティアによる日本語教室は、インドシナ難民の定住促進センターが設置された頃から始まっています。30年以上活動を続けている教室もあって、このことは深刻です。

もうひとつ、大和市では、活動場所を確保し続けるのが大変に難しいという課題があります。今後、青少年センターや市民活動センターの閉館・移転計画に伴って、活動の継続を断念する教室もあります。

外国人市民の日本語力の向上を、 一体誰が担うべきなのか？

国際化協会ではこの間、保育付きの日本語教室を開催することで日本語学習の場を整えるほか、各教室からの要望に

応えて、ボランティア養成講座を2期(2007-08年度及び2011-12年度)開催し、各教室のスタッフの増員を目指しましたが、40時間のボランティア講座を受けたものの、日本語を教えていく自信がまだないという声が多くあり、実際の活動を開始できる人材の獲得に課題がのこる状況がありました。場所にかかる問題に関しても、ネットワークからの訴えを受けて、ボランティア教室に対する便宜を大和市にお願いしていますが、解決の見通しは立っていません。

外国人市民が日本語力を向上させるのに、自身の努力が必要なことはいうまでもありませんが、それも、教え、励ましてくれる先生がいてのことです。また、地域の日本語教室は、地域の情報を得る上での拠点になりうるものが出来、さらに外国人市民にとって、日本人市民との交流の機会が持てる貴重な場でもあります。

国際化協会では、地域の外国人市民の日本語力の向上には、日本語教室を新設することで学習の機会を増やし、加えて既存の日本語教室の円滑な活動をサポートする事が大切なのではないかと考えています。

そしてこのことは、国際化協会が中心となって、行政はもとより、市民、外国人市民を雇用する企業などとともに、解決して行かなければならない地域の課題であると考えています。

※1…ボランティアが主体となって週1回、年間を通して活動を続ける教室が新設されるのは、2007年9月から活動をはじめた「お父さんとお母さんのための日本語教室」以来のこと。

※2…地域で外国人市民の日本語学習を支援している人や団体で作るネットワーク。主に、ボランティアが日本語教室を続けていく上での課題を共有し、連携して解決にあたるよう情報を共有している。

※3…外国人登録法が廃止され、外国人住民も住民基本台帳に登録されることになったことに伴い、在留資格がない外国人市民の登録が抹消された。

南林間にほんごひろば

41名でスタートした日本語ボランティア教師養成講座。5か月にもわたる講座を修了した受講生のうち、有志13名で南林間にほんごひろばが始まりました。

もちろんあたらしい教室を始めるのは簡単ではありません。「どんなスタイルの教室にしたいか」から始まって、「誰が代表を務めるのか」「会則はどうするか」といったことも決めていく



必要があります。約3か月の準備期間、養成講座の講師をされた宿谷先生にも引き続きアドバイスをいただきました。そして今、教室はこんな感じで進められています。

水曜日の6時、林間学習センター2階の会議室は人でいっぱい。お邪魔したこの日は、見学者や学習者16人が、それぞれ支援者とマンツーマンで、あるいはグループになって授業を受けていました。



一番小さい学習者は幼稚園に通っている中国出身の女の子。日本語はまだうまく喋れません。言葉が出てこないことで、幼稚園でなかなかお友達とうまく遊べないことを心配したお母さんと一緒に通っています。フィリピンにルーツを持つ小学校2年生の男の子は、お話がとても上手です。文章を書くのが苦手なようだというお母さんの心配から教室に通ってきているとのこと。学校でお面作りをしたことを書いた作文を読んで聞かせてくれました。ところどころで間違いが見られますが、なかなか上手にかけていると思いました。タイから来た中学2年生の学習者も通ってきています。間違えるのが怖くてなかなか発言できないみたいだ、と先生は心配されていましたが、そこは、マンツーマンの良いところで、じっくり向かい合って自分の話を聞いてくれる支援者となら、安心して学んでいるようです。

もちろん大人の学習者もきています。コツコツと漢字の学習を進めているペルー出身の女性には、宅配便の不在者通知が教材になっていたり、日本語上級者のポーランド出身の女性は、支援者とそれぞれの観光地を教え合ったりしています。

マンツーマンの教室では、支援者との組み合わせがありますので、基本的に申し込みが必要ですが、飛び入りで教室にやってくる学習者もいます。この日は、中国出身の4人が来室。学習者がお休みをしていた支援者が急遽対応に当たりますが、次回からはウエイティングリスト入り。支援者ももっとたくさんいて、欲を言えばもっと部屋が広いといいなあと感じました。

この日は宿谷先生も来てくださっていて、それぞれの学習をそばで見ながら、ときに教えかたのアドバイスをしたり、おすすめのテキストを紹介して下さったりしていました。教えはじ

めてまだ5か月、不安もあると思いますが相談できる先生がいらっしゃるのは、支援者にとっても学習者にとっても安心なのではないかなと思います。



教室では3か月に1回、レクリエーションの時間があります。個別の学習が終わった後で、30分程ゲームをしていました。今日は仕事で学習には間に合わないという学習者も、ゲームしに来た、とこの時間から参加。みんな楽しみにしています。今日は仕事で学習には間に合わないという学習者も、ゲームしに来た、とこの時間から参加。みんな楽しみにしています。簡単な日本語を使った自己紹介ゲームや、仲間探しゲームで、負けたチームには、振り付きでドレミの歌をみんなの前で歌うという罰ゲームも。日本語のレベルを問わず、一人ひとりがいそがしかりその場に参加できていることに、改めて、地域の日本語教室が市民間の交流の貴重な場になっていることを実感しました。



楽しんだ学習者たちが帰ったあとは、最後に月1回のスタッフミーティング。それぞれのチームの学習進度や心配事が共有されます。今まで殆ど喋らなかつたのに、1か月ぐらい前から急に日本語が出てくるようになった、といった学習者の様子が報告されるのを聞くと、その場に立ち会えるのは嬉しいだろうなあ、とうらやましいような気持ちにもなります。多言語アンケートを作って生徒の満足度を測りましょう、という話も進んでいて、これにはびっくり。この気持ちが学習者に届いて、一人ひとりの成果に結びついているんだなと感じました。

借りている部屋を片付けて、退室したのは午後9時30分。ボランティアで運営する上での、たくさん大変さを理解しましたが、それでも確かに支援者のみなさんが教室で伝えたことが学習者の喜びや楽しさにつながっていて、やりがいを感じていただける活動ではないかなと思いました。

地域の外国人市民の日本語力の向上には、ボランティア(=市民)の力が欠かせません。みなさんのご協力をよろしくお願います!

南林間にほんごひろばの活動に興味のある方は、国際化協会までご連絡ください。(連絡先はP8をご覧ください)

第12回 やまと国際交流フェスティバル

日時 2017年5月28日(日) 10:30~15:00

場所 大和駅東側プロムナード(小雨決行)

やまとでたのしもう 世界の友だち



ステージプログラム



ビッグバンド演奏
 パラグアイハーブ演奏とボトルダンス
 フラメンコ
 ペルー舞踊 マリネラ・ノルテーニャ
 インド・ポリウッドダンス
 フィリピン・バンブーダンス
 エジプト伝統舞踊
 フラダンス
 ロシア民族音楽演奏

*ステージ内容は変更になる場合があります。

YAMATO INTERNATIONAL FESTIVAL
 楽しい! 美味しい!

外国文化体験 ワークショップ

- 「おしゃべりサロン」
 地域に暮らす外国人ゲストスピーカーとおしゃべりが楽しめるコーナーです。
- 「試飲試食コーナー」
 フィリピンやベトナムなどのお茶やお菓子が試食できるコーナーです。



当日は盛りだくさんの内容で
 皆様のご来場を
 お待ちしています!!

外国料理屋台

全9店舗
 中国、タイ、インドネシア、インド、ブラジル、
 メキシコ・ペルー、パキスタン、エジプト、
 ベトナム料理のお店が出店!

フリーマーケット

全8団体
 外国人を支援している団体が、各国の民芸品の販売や活動紹介を行います。

主催：第12回やまと国際交流フェスティバル実行委員会
 公益財団法人大和市国際化協会



- 「こどものあそびとクラフトコーナー」
 外国の遊びやクラフトを体験できるコーナーです。
 その他に、フェイスペインティングやバルーンアート、クイズラリー(先着100名の方にお菓子のミニプレゼント!)もあります。

TRAVEL SUPPORT Inc

トラベル サポート 海外正規割引航空券
 ホテル・現地ガイドの手配もOK

TEL 046(204)7714 E-mail travel-support.h@gol.com



「インカケバブ」



南林間にあるトルコ&ペルー料理「インカケバブ」

ひときわ目を引く真っ赤な壁とガラス越しにのぞくお肉のタワー。南林間にある「インカケバブ」は、市内で唯一ケバブサンドが食べられるお店です。

イベントやキッチンカーで人気の「ドネルケバブ」は、串に重ねた肉の塊を、専用の焼き台で炙り焼きした後、大きなナイフで削いていただく料理で、ケバブサンドは、そのケバブを野菜と一緒にピタパンにつめたもの。肉に付けられた下味と、最後にかけるソースが特徴的です。このお店のケバブは、トルコ出身のフラットさんが鶏のもも肉一枚一枚に下味をつけて串に刺し、ソースを作っています。

ところで、ちょっとふしぎなこのお店の名前、というのもトルコ料理である「ケバブ」の前についている「インカ」は、南米ペルーに栄えていた帝国の名前です。中東と南米、どこにどんなつながりが…？

実はこのお店はペルー料理店でもあるんです。多国籍料理をうたうお店は各地に数あれど、「ペルー」と「トルコ」の料理が一度に食べられるお店があるのは大和市だけかも。ペルー料理を作っているのはペルー出身のマリアネラさん。フラットさんとはご夫婦です。

ももとはマリアネラさんが長後でやっていた小さなペルー食材店がこのお店のスタート。7年前にオープンさせて、週末には簡単なお菓子や、お惣菜も販売していました。はじめてから2年が経過した頃、リュウジくんが誕生。病院から退院した足で直行するほど大切にしていたお店でしたが、

無理がたたって他の人に譲ることに。ところがその相手の、あまりにお店を大切にしてくれない様子を目の当たりにして、ものすごく後悔。あたらしいお店を始めるために、五反田や厚木のペルー料理店、埼玉のトルコ料理店で修行しながらお金を貯めていました。ようやくお店をスタートさせたのは2015年の12月。トルコのレストランで働いていたこともあるフラットさんに頼んで、ケバブも取り扱う今のスタイルのお店が誕生しました。ちなみにフラットさんにはほかのお仕事が…。週に3回ほど、仕事の後に肉を仕込んでくれています。



大和にあるのはシーシャカフェバー「インカケバブ」。妹のルイサさんが料理を作ってくれます。

そんな二人の（というか、フラットさんの大反対を押し切ってマリアネラさんが開店したという）2号店が昨年12月に大和駅の近くに出店！みんなに愛され

るお店になればいいな、とマリアネラさん。お昼は気軽にペルーのランチやケバブサンドが楽しめるレストラン、夜はペルーやトルコのお酒とおつまみ、シーシャ（中東の水タバコ）が楽しめる小さくて可愛いお店です。



ペルーの伝統料理ロモサルタドのランチは、スープとドリンクが付いて税込1,000円です。



ケバブサンドを作ってくれるのは娘のアミちゃん。



マリアネラさんと末っ子のリュウセイくん。



トルコ&ペルー料理「インカケバブ」
住 所：大和市南林間1-19-16
営業時間：ランチ 11:30~16:00
ディナー 16:00~22:00
(20:30ラストオーダー)
定 休 日：水曜日
電話番号：046-211-8633



シーシャカフェバー「インカケバブ」
住 所：大和市大和東2-8-16
営業時間：月・火・水・木・日
10:00~21:00
金・土
10:00~翌2:00
電話番号：046-211-3082

地域密着・顧客密着のクリエイティブ集団

SINCE 1885



似顔絵名刺で
集客! UP

会話の
きっかけに
なる

キャラクターで
売上! UP

一目で
イメージが
伝わる

デザイン

似顔絵
キャラクター

販促支援

印刷

広告

ホーム
ページ



さん木くん

ご相談無料

株式
会社

さんこうどう

http://www.sankodo.net

0120-3510-13

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

日本語スピーチ大会

「第12回にほんごで話そう!日本語スピーチ大会」に出場するスピーチ発表者を募集しています。出場者には、賞状や記念品等を贈呈します。



- 🕒** 7月9日(日) 午後1時30分開始
- 📍** 大和市勤労福祉会館3階ホール
- 📄** 内容 外国につながる市民による日本語スピーチの発表(スピーチ時間は5分程度)
- 👤** 資格 小学校4年生以上
- 📝** 審査 ①表現力 ②スピーチ内容の2点に基づく審査
- 📄** 形式 自由 ※ただし、政治、宗教についてのスピーチはできません。(例)①大和で暮らして思うこと ②日本と母国のちがい など
- 👤** 人数 10名
- 📝** 申し込み スピーチしたい人は、国際化協会まで直接窓口またはFAX、Emailでお申し込みください。5月1日(月)から先着順に受付し、定員(10名)になり次第締め切ります。ただし、同一校(団体)からの申し込みは原則として2名までとします。

同大会の観覧者を募集します。年々レベルアップする出場者のスピーチを、是非会場でお聞きください。来場者の投票で決まる賞「オーディエンス賞」もあります。申し込み不要。直接会場へ、開始時間の13時30分までにお越しください。定員は180名です。

韓国・光明市の青少年訪問団のホームステイ受け入れ家庭を募集します。

大和市は、友好都市である韓国の光明市と、隔年で青少年訪問団の派遣、受け入れ事業を行っています。2017年度は、光明市から青少年を招く年で、4日間の日本滞在中、2泊は大和市の家庭にホームステイする予定です。このホームステイを受け入れてくださる家庭を募集します。希望される方は、大和市ホームステイバンクへの登録をお願いしています。

- 📅** 期間 7月28日(金)～31日(月)(うちホームステイは7/28・29の2泊)の期間で受け入れ予定。(※日程は光明市と調整中です。)
- 👤** 対象 市内在住・在勤・在勤者 約15世帯
- 📝** 申し込み 協会窓口もしくは協会ホームページで配布している「大和市ホームステイバンク申込用紙」に必要事項を記入して、4月28日(金)までにお申し込みください。
ホームページ:
<http://www.yamato-kokusai.or.jp/jigyo/visitbank>
ホームページでは、受け入れ体験談もご紹介しています。

※大和市ホームステイバンク事業
光明市との交流に限らず、ホームステイ・ホームビジットを受け入れてくださるご家族を募集しています。随時募集・紹介をしていますので、ご興味をお持ちの方は、ぜひご登録ください。



外国人市民サミット

大和市長を交えた外国人市民の懇談の場として、年に一度「外国人市民サミット」を開催しています。今回は外国人が日ごろの暮らしの中で直面する様々な課題を取り上げ、解決へ向けた方策についてグループで話し合う予定です。外国人市民サミットには外国人だけでなく、外国人支援を行う日本人も参加していますので、お気軽にお申し込みください。

- 🕒** 6月25日(日) 午後1時30分から4時
- 📍** 大和市勤労福祉会館3階ホール
- 👤** 対象 市内在住・在勤・在学の外国人市民25名(日本国籍を取得した方も含む)
- 📝** 申し込み 電話、Emailまたは直接国際化協会窓口でお申し込みください。



マリアさんとデリアさんのペルー料理教室

- 🕒** 6月24日(土) 午前10時から午後1時30分
- 📍** 大和市生涯学習センター 6階調理実習室
- 👤** 対象 ペルー出身 ハゲイマリアさん、ハゲイマリアさん
- 📄** 内容 ペルーの家庭料理「ロモサルタド」(肉野菜炒め)と「パバアラワンカイーナ」(ポテトのチーズソースがけ)と一緒に作りながら、ペルーの食文化や習慣などについての話を聞き交流を図ります。
- 👤** 対象 どなたでも
- 👤** 人数 20名
- 💰** 1,000円
- 📝** 申し込み 電話または国際化協会窓口で、4月17日(月)から先着順に受け付けます。(定員になり次第締め切り)

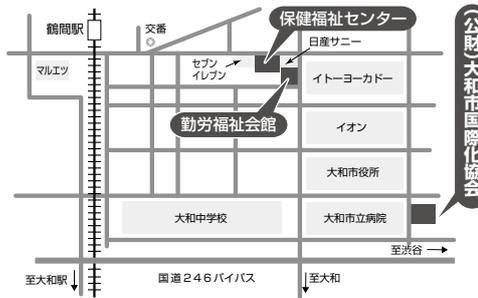
英語通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会

協会登録の通訳・翻訳ボランティアを主な対象に、スキルアップ研修会を開催します。ボランティア活動にご興味のある方もご参加いただけますので、お気軽にお申し込みください。

- 🕒** 第1回: 6月17日(土) 第2回: 7月1日(土)
時間はいずれも、午後2時から4時まで。
- 📍** 大和市役所第一分庁舎3階(国際化協会の上階です)
- 📄** 内容 通訳者養成に用いられるトレーニング法「サイトトランスレーション」と翻訳支援ツールの活用の仕方学ぶほか、ワークショップも行います。
- 👤** 田中心一郎氏
国際基督教大学教養学部国際関係学科卒業。米国カリフォルニア州ミドルベリー国際大学院通訳・翻訳科卒業後、特許翻訳、字幕など幅広く通訳通訳に従事。現在、フリーランス翻訳者として活躍。
- 👤** 人数 20名
- 💰** 無料
- 📝** 申し込み 4月17日(月)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。電話、Emailまたは直接協会窓口でお申し込みください。

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

■公益財団法人大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西8-6-12
大和市役所分庁舎2階(大和市立病院の東側)
Tel:046-260-5126 Fax:046-260-5127
Email:pal@yamato-kokusai.or.jp
http://www.yamato-kokusai.or.jp
受付時間 月曜～金曜 第1、3土曜日
午前8時30分～午後5時



マークの見方

- …日時
- …場所
- …定員
- …費用
- …対象
- …内容
- …講師
- …資格
- …審査
- …お申し込み方法

英語で話そう！ 地球市民のための英会話講座

「これは、どう言ったらいいんだろう?」、「これで正しく伝わるのかな?」など、簡単な英語は話せても、まだまだあれこれ聞きたいことがたくさんあるあなたに、ぜひ受けていただきたい講座です！身近なトピックや話題をテーマにしたフリートーキングを通して、生きた英会話を学びます。このチャンスに、もう一段階ステップアップした英語を学んでみませんか。楽しく知的に国際交流できるようになりましょう！

- 9月1日(金)から12月15日(金)まで
毎週金曜日
午前10時から11時30分 全15回(11月3日は休講)
- 市役所第一分庁舎2階会議室
- フリーランス翻訳者 田中心一郎氏(プロフィールは、「翻訳スキルアップ研修会」を参照)
- 国際化協会賛助会員または、市内在住、在勤、在学で英検2級程度の英語力がある方
(希望される方にはレベルチェックテストもあります。)
- 15名
- 受講料12,000円
- 6月1日(木)から電話、Email、窓口で先着順に受け付けます。

日本語・学習支援ボランティア養成講座参加者募集

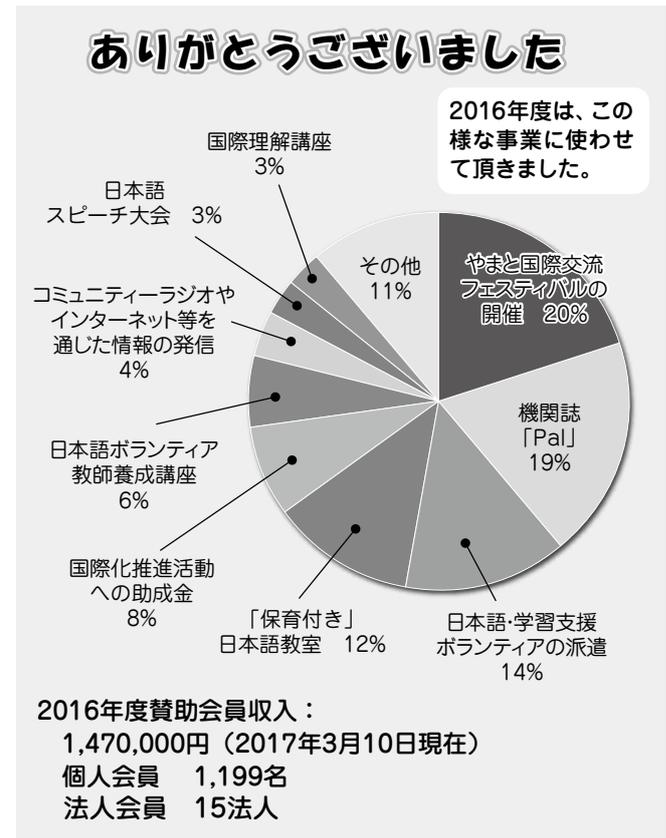
国際化協会では、外国につながる児童生徒へ日本語や教科の学習を支援できるボランティアの育成を目的に、「日本語・学習支援ボランティア養成講座」を開講します。講座終了後は、国際化協会の登録ボランティアとして、または、市内の学習支援教室で実際の活動を始めてくださる方を対象とします。詳細はお気軽にお問い合わせください。

- 9月8日(金)から2018年2月9日(金)まで
毎週金曜日 午後2時から4時 全19回
- 大和市林間学習センター2階会議室
(小田急江ノ島線南林間駅より徒歩約6分)
- 外国人市民の現状と課題、ボランティアとしての心得を理解し、日本語や教科の学習支援を行うのに必要な知識を身に付ける。
- NPO法人日本ペルー共生協会 矢沢悦子先生ほか
- 講座終了後、市内でボランティア活動ができる方
- 40名
- 資料代として1,000円
- 5月1日(月)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。電話、Emailまたは直接協会窓口でお申し込みください。

2017年度の賛助会員を募集します

国際化協会の活動は、皆さまの会費に支えられています。大和市の多文化共生を進めるため、ぜひご加入ください。

- 賛助会員の特典**
- ①**機関誌「Pal」の送付**
年に4回発行している協会の機関誌です。国際化協会のイベント情報をいち早く皆さんにお届けします。
- ②**協会主催事業の割引サービス**
会員証を提示するだけで外国語講座、国際理解講座、日本語教授法ブラッシュアップ講座など、国際化協会のイベントに優待価格でご参加いただけます。
*すべてのイベントに適用されるものではありません。
- ③**協力指定店での割引サービス**
賛助会員の会員証を提示すると、国際化協会の協力指定店であるお店で割引やサービスを受けることができます。以下でご確認ください。
- 年会費**
個人会員一口 1,000円
法人会員一口 10,000円
2017年4月1日から2018年3月31日まで有効です。
- 入会方法**
申込書に会費を添えて提出していただきます。国際化協会の窓口へ直接お越しいただくか、電話、Emailでお問い合わせください。



国際化協会2017年度カレンダー【保存版】

■週間カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
通訳窓口案内 電話:046-260-5126 / 046-261-1261 外国人市民の皆さんからの、生活全般に関するご質問やお問い合わせに通訳員が情報の提供を行っています。 市役所での手続きや、市立病院での診察の際に同行し通訳することもできます。 サービスは無料ですので、お気軽に直接通訳員窓口まで、またはお電話でお問い合わせください。 メールでも受け付けます(回答には少し時間がかかります)。Email: pal@yamato-kokusai.or.jp						
英語 (9:00~17:00)	スペイン語 (9:00~17:00)	ベトナム語 (9:00~16:00)	第1,3,5 中国語 (9:00~12:00)	スペイン語 (9:00~17:00)	第1・第3土曜日は 事務局をひらいて います。	事務局は休みです。 イベントを開催する 日もあるので、下の カレンダーでチェッ クしてください。
	英語 (9:00~17:00)	英語 (9:00~17:00)	第2,4 タガログ語 (9:00~12:00)	英語 (9:00~17:00)		
たぶんラジオ FMやまと Fm77.7MHz 地域のラジオ局「FMやまと」で、多言語番組をやっています。毎日夕方5時からの番組「夕なびプラス!」内の1コーナー「たぶんラジオ」です。6時25分頃から始まります。						
スペイン語	中国語	英語	ベトナム語	タガログ語		

その他、国際化協会のイベントをチェックするには・・・

Facebook https://www.facebook.com/yamato-kokusai やさしい日本語やスペイン語、中国語、タガログ語、英語などで一日1回、地域の情報やおススメのお店などをご案内しています。	ホームページ http://www.yamato-kokusai.or.jp/ 国際化協会の事業案内やボランティア活動について、また日本語教室や地域の多文化に関するおしらせなどを6言語(日本語、英語、スペイン語、ベトナム語、中国語、タガログ語)で提供しています。	機関誌「Pal」、外国語版情報紙「Terra(テラ英語/日本語版)、Tierra(ティエラ スペイン語/日本語版)、你好(ニイハオ 中国語/日本語版)、Chao Ban(チャオバーン ベトナム語版)」 Palは年に4回、3月、6月、9月、12月のいずれも末日、外国語版情報紙は、年6回、偶数月の末日に4言語で発行しています。市内の公共施設などで配布しています。
---	---	--

■年間カレンダー

4月 27日~7月20日 第I期日本語教室(全12回) 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行	5月 13,14日 大和市民まつり出展 28日 第12回やまと国際交流フェスティバル @大和駅東側プロムナード	6月 17日 通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会① 生活セミナー 24日 ベル料理教室@大和市生涯学習センター 25日 外国人市民サミット@大和市勤労福祉会館 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行 協会機関誌「Pal」発行	7月 1日 通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会② 9日 「にほんごで話そう! ~日本語スピーチ大会」 @勤労福祉会館 24日~29日 夏休み子ども教室@保健福祉センター 28日~31日 光明市青少年訪問団来訪(予定) (ホームステイは28,29日の予定)
8月 大和市総合防災訓練出展 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行	9月 1日~12月15日 英会話講座 8日~2月9日 日本語・学習支援ボランティア養成講座(全19回) 14日~12月7日 第II期日本語教室(全12回) クロスカルチャーセミナー(料理教室) 末日 協会機関誌「Pal」発行	10月 22日 「やまと世界料理の屋台村」 @大和駅東側プロムナード 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行	11月 国際理解講座(全2回) 日本語教授法ブラッシュアップ講座(全2回) 多文化防災訓練 にほんごひろば(全7回)
12月 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行 協会機関誌「Pal」発行	1月 通訳・翻訳ボランティアスキルアップ研修会(③④)	2月 末日 外国語版情報紙 Terra・Tierra・ニイハオ・チャオバーン発行	3月 ボランティア交流会 末日 協会機関誌「Pal」発行

“INFO KANAGAWA” (いんぷお かながわ) 無料

外国人住民向けに生活に役立つ情報を、多言語であなたのE-mail(携帯電話、PC)へお届けします! (月4回) 生活、教育、災害、保健、相談窓口、イベント情報など

申し込み方法は2つ!

①受け取りたいメールアドレスから空メールをお送りください。

やさしい日本語...infop@kifjp.org ポルトガル語...infop@kifjp.org
 中国語...infoc@kifjp.org タガログ語...infot@kifjp.org
 スペイン語...infos@kifjp.org 英語...infoe@kifjp.org

②HPの登録フォームからお申し込みください。

http://www.kifjp.org/info_kanagawa_smart.html
 (Smart Phone / PC)





サンプル

[[KJ16]外国人のためのむりょう健康診断(けんこうしんだん)]

日にち:9月〇日(日)
12:00-15:00
場所:カトリック教会(かとりくきょうかい)
つうやく:英語、スペイン語、タガログ語
すること:むねのレントゲン、けつあつ、しんさつなど
ひょうむりょう
といあわせ:045(×××)1234



公益財団法人 かながわ国際交流財団
Kanagawa International Foundation

<http://www.kifjp.org/infokanagawa>
TEL: 045-620-4466

2017年(平成29年)3月31日発行 発行所 公益財団法人 大和市民国際化協会 〒242-0018 大和市民センター12 大和市民センター12階 TEL: 046-260-5126 FAX: 046-260-5127 URL: http://www.yamato-kokusai.or.jp Email: pal@yamato-kokusai.or.jp